



にじいろ通信 No.43

発行:社会福祉法人健翔会 にじいろ
所在:埼玉県行田市忍 1-11-1
TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031
責任者:にじいろ管理者 齋藤真知子
MAIL:niji-iro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

みんなに知ってもらえるような活動ができるだけ取り入れます

5月より未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!

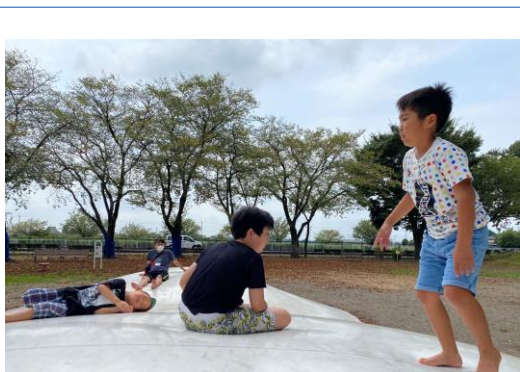
「無関心が怖い」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

7月に行田市障がい者ネットワーク主催の障がい者人権研修会がありました。2016年に障害者入所施設やまゆり園で起こった殺傷事件を追ったドキュメンタリー映画の上映でした。犯人の植松死刑囚の大変身勝手な考えで残虐な行為に至ったことは到底理解出来ず、何とも言えない不快感が残りました。一方、この事件で障害者施設やまゆり園の残念な支援の実態等が明らかになり、支援方法の改善が必要になるなど、他障害者施設へも問題定義にもなりました。世の中に衝撃が走ったこの事件ですが、実は障害者施設という限られた空間で起こったので「無関係」「無関心」「知らない」というベールに包まれ、自分等は関係のない世界で



かき氷大会を行いました。夏祭り風の演出で雰囲気を楽しんでみました。色とりどりのシロップをかけて美味しく食べました。暑い夏にはやっぱりかき氷ですね。



妻沼公園へ出かけました。ポンポン山でのジャンプはやっぱり楽しいよね。色々な感覚を刺激してくれるのでみんなが大好きです。



理科実験で「ドライアイスの不思議」を行いました。煙が出たり、シャボンで膨らんだりする様子を見ました。わ～と口が開いちゃうほどでした。

起こった事として、どこか遠くに感じてしまいがちです。この距離感が私はとても嫌いです。

私たちは常に「障害者が地域で共に生きる社会を目指して」という健翔会の法人理念に沿って私たちは活動しています。外出を重ねたり地域の活動やイベントに参加していますが、もっと知ってもらいたい。

「にじいろって何してるの?」と思われるのは困ります。幸いにじいろに興味を持ってくれた近所の方々には説明する機会が多々ありました。なので今は、プールの準備をしていると「毎日いいねー」と声をかけていただいたり、子ども達に関心をもってもらうことが多くなりました。

やはり「知ってもらうこと」は障害に対する理解につながる一歩だと感じます。障害のあるなし、どんな特性を持つ子ども達も一緒にいる、それが当たり前になる事を願って活動しています。



プリントの課題を行います。僕は色鉛筆を使って指示されたものを塗っています。



スポーツレクリエーションで踊るダンスの練習を張り切っています。



レクでボールを使ったゲームを行いました。指示通りに動かすのが難しいよ!!

- ★10月のにじいろ 7日:余暇活動「グニャグニャクイズ」 10日:にじいろクラブ第4弾「アウトドア体験」
16日:理科実験「光と色の不思議」 23日:レクリエーション「ジャスチャーゲーム」
24日:加須未来館で遊ぼう 30日:ハロウィンパーティー
- ★にじいろで欲しいもの タブレット トランポリン レゴブロック アイロンビーズ プール
- ★ありがとうございました 相場様:ジュース